

令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	長野 田村
	全体計画						経費区分		-		内線	3254
事務事業名	4129 狂犬病予防対策事業											
所 属	121000 市民環境部・生活環境課											
施 策	13011100 環境を守る活動の推進											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	040105 衛生費・保健衛生費・環境衛生費										
	事業	060000 狂犬病予防対策事業										
事業目的						事業概要・効果						
飼犬の狂犬病予防注射の実施を確実にいき、狂犬病の予防に努める。						犬の登録及び狂犬病予防注射業務を（一社）長野県獣医師会へ委託するなど適正な飼育犬の管理を行う。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
登録頭数 2211頭 未注射犬 22頭 注射実施会場 48会場 巡回注射実施	登録頭数 2211頭 未注射犬 20頭 注射実施会場 48会場 巡回注射実施
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	未注射犬						
算式						単位	頭
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標	45					
	実績						
指標選定の理由	狂犬病の予防に努めるため。						
最終年度 目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和2年度 決 算	令和3年度 予 算
事業費		757	771
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	483	771
一般財源		274	0
人員数 (人)	正規職員	0.4	0.4
	嘱託職員	0.4	0.2
	臨時職員	0.1	0.1
人員 コスト	正規職員	2,787.2	2,787.2
	嘱託職員	1,259.6	629.8
	臨時職員	167.8	167.8
	計	4,214.6	3,584.8
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		4,971.6	4,355.8

(単位：千円)

令和2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	57	消耗品
12節 委託費	655	犬の登録管理および狂犬病予防注射業務委託料
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	45	須高飼犬管理対策協議会負担金
その他	0	

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	59	消耗品
12節 委託費	666	犬の登録管理および狂犬病予防注射業務委託料
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	46	須高飼犬管理対策協議会負担金
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	狂犬病予防法に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射の実施を確実にを行い、狂犬病の予防に努める。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	狂犬病予防法に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射の実施を確実にを行い、狂犬病の予防に努める。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	狂犬病予防注射業務を長野県獣医師会へ委託し、地域巡回による集合注射を実施した。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

狂犬病予防注射を受けやすいように地域巡回による狂犬病予防集合注射を実施した。また、未注射犬の飼い主へ督促状の発行、電話による催告を行った。
未注射犬の頭数が、前年度46頭から「22頭」と訪問催告等の対応により、大幅に減少した。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）	次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
引き続き、獣医師会保健福祉事務所、愛護団体と連携し、事業の推進を図ることが大切である。未注射犬が減少したことは評価できる。また、迷い犬対策としてマイクロチップの普及や未注射犬の更なる減少に向けた取組みが必要である。		一次評価と同様。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	